

平成 28 年度 未来教育研究所 研究助成実践事例発表大会
(第 5 回研究発表大会) 開催要綱

- 1 主 催 公益財団法人 未来教育研究所
- 2 日 時 平成 28 年 12 月 3 日 (土) 13 : 00 ~ 17 : 15 (開場 12 : 30)
- 3 会 場 ホテル北野プラザ六甲荘
神戸市中央区北野町 1-1-14
TEL : 078-241-2451、FAX : 078-241-2497
- 4 日 程 13 : 00 第 1 部 会場 : 2 階 レモンバーム
(1) 開催挨拶
(2) 来賓挨拶、来賓紹介
(3) 未来教育研究所活動報告および米国訪問研修報告
(4) 平成 28 年度の研究助成採択結果の発表
- 14 : 00 第 2 部 会場 : 2 階 レモンバーム、ローズマリー、オリーブ
(1) 平成 27 年度研究助成成果の発表
・ A 会場 (レモンバーム・イースト) 事例研究 (4 組)
・ B 会場 (ローズマリー・イースト) 事例研究 (4 組)
・ C 会場 (ローズマリー・ウエスト) 事例研究 (4 組)
・ D 会場 (オリーブ) 事例研究 (2 組)
実践モデル校 (1 組)
※1 組 25 分、会場間移動 5 分
- (2) 移動
- 16 : 15 第 3 部 会場 : 1 階 マジョラム
(1) 情報交換会
- 17 : 15 (2) 閉会挨拶
- 5 意見交換会 1,000 円 (当日、受付で受領)
- 6 参加申込み 参加申込みは、参加申込書に必要事項を記入の上、未来教育研究所事務局へ
郵送又はファックス (078-333-7612) にて申し込み。
- 7 事務局 〒650-0012 神戸市中央区北長狭通 4-3-13
(兵庫県私学会館 8 号室)
未来教育研究所 事務局
担当 : 藤田
TEL 078-333-7611 FAX 078-333-7612
E-mail info@mirai-kyoiku.or.jp

第2部 研究助成（平成27年度採択研究）成果発表一覧

※**G**はグループ研究

・A会場（レモンバーム・イースト）事例研究（4組）

発表時間	氏名	所属	研究テーマ
14:00-14:25	G 中村 顕	京都市立 西京高等学校教諭	国際バカロレア教育の非導入校に対する 汎化可能性の検討 －国際バカロレアの教育目標の再検討をもとに－
14:30-14:55	G 福村 優	岩国市立 杭名小学校教諭	グローバル社会における判断力及び 意思決定能力を育成する社会科授業の構築 －「交渉ゲーム」教材の実践と分析を通して－
15:00-15:25	G 小島 修司	啓明学院中学校・ 高等学校教諭	3つのチャレンジに挑む英語教育 －あるSGH採択校の英語教育の軌跡と未来－
15:30-15:55	G 北川 真一郎	兵庫県立 神出学園校長	高校学校におけるシティズンシップ教育の展開 －社会的自立の基盤を育成する教育実践Ⅱ (政治活動に関する教育)－

・B会場（ローズマリー・イースト）事例研究（4組）

	氏名	所属	研究テーマ
14:00-14:25	G 宮崎 達崇	三重県立 名張桔梗丘 高等学校教諭	高校生におけるバレーボールゲーム分析の妥当性 と運動部活動の意義に関する考察
14:30-14:55	東浦 哲也	関西学院高等部 教諭	美術鑑賞教育を通じた学びの構築 －教科横断型の学び－
15:00-15:25	楠井 征子	東大阪市立 孔舎衙小学校教諭	「共助力」育成を目指した防災教育 －助けられる側から助ける側になる力の育成－
15:30-15:55	小川 雄太	兵庫県立龍野北 高等学校教諭	臨時休校の基準について －気象警報発表時の対応（兵庫県の高校を事例として）－

・C会場（ローズマリー・ウエスト）事例研究（4組）

	氏名	所属	研究テーマ
14:00-14:25	佐光 克己	宮城県立石巻 工業高等学校教諭	地域を理解し、地域社会に主体的に貢献しようと する技術者を育成するための指導の在り方
14:30-14:55	平尾 和正	京都大学大学院 総合生存学館院生	民間企業による教育支援の実態と効果に関する研究 －英国のアカデミー制度を題材に－
15:00-15:25	島村 光治	日本福祉大学 健康科学研究所員	味覚修飾植物を用いた科学的見地に基づく味覚教育
15:30-15:55	西川 潤	京都大学大学院 教育学研究科院生	日本における単位認定型高大接続プログラムの 効果的な実施形態の検討－米国のAPプログラムと Dual Enrollmentを参考にして－

・D会場（オリーブ）事例研究（2組）実践モデル校（1組）

	氏名	所属	研究テーマ
14:00-14:25	近藤 宏紀	三重県立くわな 特別支援学校教諭	特別支援教育におけるタブレット端末の 効果的な活用と組織的な管理の両立について
14:30-14:55	金井 大	横浜市立上菅田 特別支援学校教諭	特別支援学校（肢体不自由）における 自立活動の視点を用いた外国語活動の研究 －多感覚教材は児童の注目度に有効か－
15:00-15:25	福田 浩三	兵庫県立伊川谷 高等学校教諭	学区拡大に対応した保護者と教師間での連携した 生徒指導を行うための「学年通信・学級新聞」の 効果的表現法及び活用法に関する研究